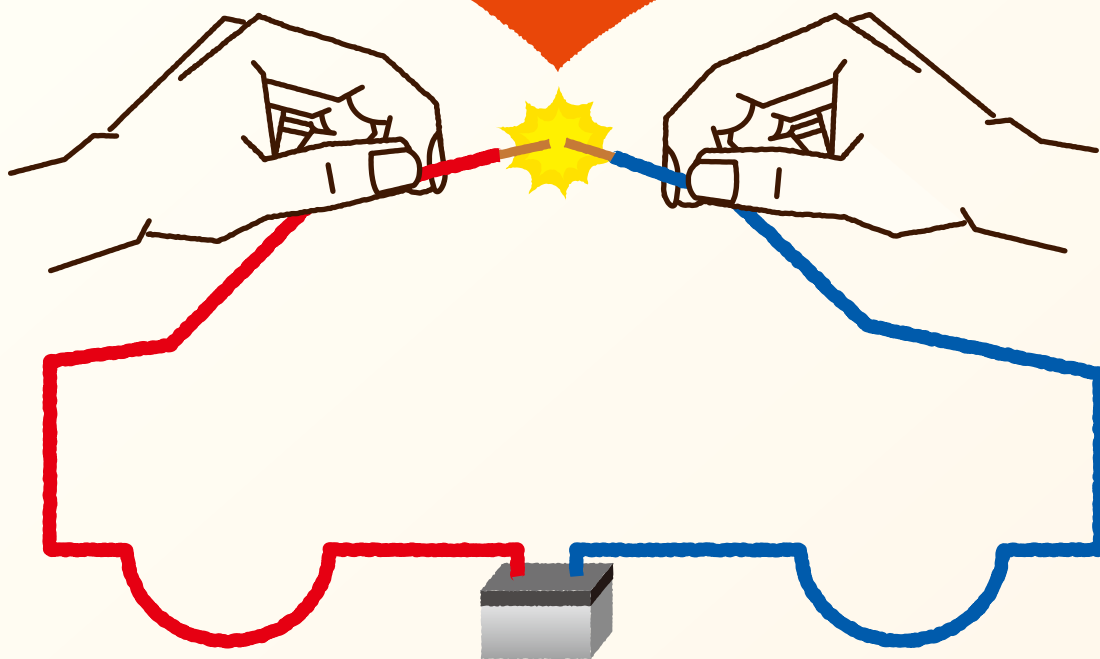


そのちょっとしたミスは、 車両火災の原因 かもしれない。

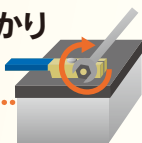
心当たりがないのに、ある日突然、
自分のクルマから火の手が。原因の多くは、
バッテリー交換作業や後付け電装品の
配線ミスによるものです。



ご自身で整備や配線を行なう場合は、充分ご注意ください。

ここを
チェック!

バッテリー端子の
ナットをしっかり
締めよう!



バッテリー端子は
正しく取り付け、工具を使って
しっかり固定。走行中に緩んで
ショートしないようにしましょう。

ここを
チェック!

バッテリー本体を
しっかり固定
しよう!



バッテリーは
車両指定の型式を選び、
固定金具は工具を使ってしっかり
締めましょう。

ここを
チェック!

指定型式の
ヘッドランプバルブを
取り付けよう!



バルブの型式や取り付け方を問
違えると、周りの樹脂部品など
と接触。火災の原因になるので
注意が必要です。

ここを
チェック!

後付け電装品の
配線には、
特に注意しよう!



ヒューズは容量の合ったものを
選び、配線は車体の縁端部などと
接触しないように注意しましょう。

安全運転で楽しいドライブ!!

クルマの正しく安全な使い方については <http://www.anzen-unten.com>

JAMA

一般社団法人 日本自動車工業会
JAPAN AUTOMOBILE MANUFACTURERS ASSOCIATION, INC.
〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館